

平成28年度
たかねまちづくり協議会
定期総会資料



日時：平成28年4月24日（日）
午後4時から
場所：大吉亭

まちづくりの理念

互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り、
暮らしやすい地域環境をつくる。

まちづくりの将来像

- 美しい山村の景観を守る取り組みが行われ、それに伴って人々が集まっている。
- 伝統文化がしっかりと保存・継承・PRされる地域になっている。
- 人と地域とのつながりを大切にし、健康でいつまでも安心して暮らせる地域になっている。
- 地域内外の交流事業がたくさん行われ、若者の定住促進も進んでいる。
- 地域内の仕事が増え、雇用の場が増えている。

平成28年度 たかねまちづくり協議会定期総会

総会次第

- 1 開 会
- 2 協議会長あいさつ
- 3 来賓祝辞
高根地区当選議員
朝日みどり小学校長
- 4 議長及び議事録署名人の選出
- 5 議 事

第1号議案 平成27年度事業報告及び収支決算の承認について
監査報告について

第2号議案 役員の承認について

第3号議案 平成28年度事業計画案及び収支予算案の承認について
- 6 議長退席
- 7 閉 会

第1号議案

平成27年度事業報告及び収支決算の承認について

平成27年度事業報告及び収支決算について、別紙のとおり承認を求めます。

平成28年4月24日 提出

たかねまちづくり協議会 会長 和田 壽久

平成28年4月24日 承認

たかねまちづくり協議会 総会議長

平成27年度事業報告書

区分	事業名、取組項目	実施時期	参加者	取組内容	効果・課題等
開発交流部	(1)食による住民交流事業				
	①郷土料理を味わう会	H27.10.25(日) (高根区民会館)	参加者80名 (料理協力員14名 ほか含む)	・身近な郷土料理や地域食材を使った料理を利用して地域住民・市外の方々と交流 料理：10品 参加費：1,000円	・料理協力員の方も一緒に会食し、郷土料理や地域食材料理について話し合い、集落間、世代間交流ができた。また、市外のお客様が多かった。 ・同じようなイベントがあるため、差別化を図るなど、一工夫必要である。
	②専門部会			7回	
	(2)地域のお宝再発見事業				
	①冊子とマップの作成準備	H27.4～H28.3	編集委員ほか有志	・集落のまちあるきが終了したので高根地域の名所や集落に伝わる伝統文化などのまとめ ・冊子印刷業者との打合せ ・追加の写真撮影や資料作成	・まちあるきの成果を冊子にまとめ、各世帯に配布予定。 ・地域の魅力を再発見してもらえる。 ・集落の方に、内容を確認してもらう。
③実行委員会ほか会議				20回	
環境安全部	(1)環境美化事業				
	①たかね花いっぱい運動	H27.5.24(日) (朝日みどり小学校)	協議会役員ほか12名	・朝日みどり小学校 ラベンダー植え	・小学校に花を植えることは、環境美化や学校の環境づくり、子どもたちの教育にも良い。 ・スイセンロードは、春に黄色い花を咲かせ、ドライバーや通る人の心を和ませている。 ・花を植えた後の管理等について、今後考えていく必要がある。
		H27.6.13(土) (村上市岩沢地内、朝日みどり小学校)	協議会役員10名	・岩沢地内のスイセンロード刈り込み、あさひみどり小学校花壇、芝桜の除草、刈り込み	
		H27.8.8(土) (朝日みどり小学校)	協議会役員5名	ラベンダー剪定、芝桜花壇除草	
②クリーン作戦	H27.4.19(日) 午前7時から	全集落で552名	全集落一斉のゴミ拾い	・老人会やPTA、消防団など集落で活動に参加してもらえ、人と人のつながりができてよかった。 ・毎年、同じ場所に大量にゴミが捨てられている、看板を立てるなど対策をとっていききたい。	

区分	事業名、取組項目	実施時期	参加者	取組内容	効果・課題等
	③専門部会等			7回	
健康福祉部	(1) 高齢者元気事業				
	①地域の茶の間支援	H27. 4月～ H28. 3月	高根地域内茶の間 他 8 集落	・ 1 集落上限 1 万円 として助成	・ 5 集落 7 件の申請、 利用があった。 ・ 地域あげてやらなければ ならない事業と 思うので継続してや っていきたい。
	(2) 地域ふれあい事業				
	①笑顔であいさつ運動	H27. 4. 7～4. 24 H27. 7月～8月 H27. 8. 31～9. 4 H27. 10. 17 (土)	旧協議会役員 10 名、朝日みどり小 学校児童、教職員 高根地区全集落 高根地域 8 集落 11 箇所 181 名 協議会役員 10 名、 朝日みどり小学校 児童、教職員 朝日みどり小学校 作品展来場者約 450 名	・ 児童の安全を見守 り、あいさつを交わ す。 ・ 夏休み集落こども 会ラジオ体操に参加 した。 ・ 児童の安全を見守 り、あいさつを交わ す。 ・ あいさつ運動推進 活動を行った。	・ あいさつ運動では、 子どもたちが、よくあ いさつをしてくれる ようになった。これか らも継続していきた い。 ・ ラジオ体操では、普 段顔を合わせるこ とがない人と話をし たり、地域のつながり を持つことができた。 ・ 推進活動では、のぼ り旗をを設置したり、 ポケットティッシュ を配布した。 ・ のぼり旗で、色あ せたり、古くなってい る集落もあるので、購 入をする。
	②専門部会			5回	
地域振興部	(1) 地域振興事業				
	①情報紙の発行	4 回 H27. 6. 15 H27. 10. 15 H28. 1. 15 H28. 3. 15	高根地域全世帯配 布	・ まちづくり協議会 の取り組み状況や地 域の話題を紹介する 「まちづくり通信」 を発行	・ 協議会の取り組みや 地域の話題を周知で きた。
	②朝日みどり小学校作品展 まちづくり交流広場	H27. 10. 17(土)	朝日みどり小学校 児童、保護者、教 職員ほか約 450 名	・ 朝日みどり小学校 との連携事業。 ・ 児童と一緒に餅つ きをし、来場者にと ち餅(あんこ)、きな 粉餅、雑煮、山餅を ふるまった。	・ 子どもたちに杵つき 餅のおいしさを伝え られた。 ・ 4 種類のもち全て無 くなり、足りないくら いだった。 ・ 集落ボランティアの 方、朝日みどり小 学校の協力があり、と ても良かった。
③高根フロンティアクラブ 夏祭り参加	H27. 8. 2 (土)	高根地域住民ほか	・ 高根天蓋高原夏祭 りイベントにブース を設けて参加した。	・ 大人から子どもまで 大勢の人が参加して いた。まちづくり協 議会の PR ができた。	

区分	事業名、取組項目	実施時期	参加者	取組内容	効果・課題等
	④専門部会			11回	
協議会	(1)研修事業				
	①先進地視察	H27.11.29(日)	山形県鶴岡市大鳥地区 参加者6名	・松ヶ丘開墾場、鶴岡市大鳥地区の地域おこし協力隊と地域団体との連携について視察研修を実施した。	・先進地のまちづくりに触れ、自分たちのまちづくりの方向性を考える機会を得た。
	(2)集落支援事業				
	①集落活性化支援事業助成金交付	H27.5月～ H28.3月	高根地域全集落	・地域内集落が行う事業に対して助成金を交付した。 (※別紙のとおり)	・集落の活性化につながった。
(3)その他					
	①役員会等			4回	

平成27年度 集落活性化支援事業一覧

(金額単位：円)

集落名	事業名	事業の目的、内容等	決算額	交付額
高根	高根区民運動会	区民の健康増進と集落内の親睦を図る。優勝旗・優勝杯を目指し、赤・黄・白の3組に別れ、ジュース入れ、玉入れ・ムカデリレー・借り物競争・綱引き・混合リレー等の得点競技の他、パン食い競争・各種団体レースなどのレクリエーション種目等を行う。 ※高根区民ほか300人	156,107	25,000
	高根サマーフェスティバル	区民及び帰省客を含め、触れ合いの場を設けることにより、集落内における親睦を深める。 天候が良かったので、龍山寺の境内に櫓を建て、盆踊り・餅まき・お楽しみ抽選会などの実施。各種団体による飲食物等の露店の出店により場を賑やかにした。 ※高根区民、帰省客：400名	69,039	25,000
関口	仮装盆踊り大会	有史以来、関泉寺の広場に老若男女が集まり輪になって踊る集落上げての行事であり、今後とも伝統文化として守り育て、集落の活性化を図る。 集落民と帰省客を含め集落人口の四分の一以上の約120名が参加した。また、仮装大会には8組(28名)の方々が様々な衣装で変装し会場を盛り上げた。最後に恒例である抽選会が行われた。 ※関口区民、帰省者：120名	185,000	25,000
	関口集落活性化事業	集落の活性化を図るとともに荒城山参道の安全を図る。 集落民が地元文化歴史等に関心向上を図り、集落外から訪れる歴史マニアの人たちの安全確保を図った。 ※活性化委員10名	65,000	25,000
黒田	黒田区敬老会	歴史・文化を継承し、家庭を慈しみ、今の豊かな集落を築いてくれた敬老者の長寿を祝う。 ・記念撮影 ・敬老者全員に景品の当たるビンゴゲーム ・婦人会手料理のおもてなし	248,059	25,000

集落名	事業名	事業の目的、内容等	決算額	交付額
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 敬老者の踊りや役員のカラオケ披露 ・ 甚句保存会の協力による盆踊り ・ 万歳三唱 ※事業対象者：73名 参加予定人数：29名		
中原	中原区民運動会	区民と世代間の交流の促進、運動不足の解消の動機付け、軽運動による健康増進、区民の団結力の強化。 敬老会、壮年部、婦人会、小学校PTAの協力を得て、年代別に組み分けをした個人競技と、隣組単位に6組分かれた団体競技を行い、個人団体の各種目毎に3位まで商品を授与、又協議終了後は各組毎に一層の親睦交流を図る慰労会を行った。本年はグループホームふるさとの皆さんの参加もあり、楽しいひと時を過ごしていただき良かったと思います。 ※区民：150名	63,022	25,000
	中原納涼盆踊り	先祖の供養及び区民の親睦融和と帰省者との交流を図ると共に、伝統行事の盆踊りの継続の為に、座元後継者の育成強化する事による集落活性化を促進する。 集落センター前広場中央に櫓を設置し、午後7時～10時まで櫓を中心に円を描いて区民、帰省客総出で踊り、櫓では太鼓、笛、鐘で中原伝統のリズムを奏で歌い手が歌い、又踊りの途中で番号を記したうちわを配布し抽選で景品を与えました。会場では壮年部と婦人部の屋台も出ました。盆踊りの1か月前からは座元後継者の練習と踊りの練習をしました。グループホームふるさとの皆さんの参加もありました。 ※区民、帰省客：150名	50,685	25,000
朝日中野	世代交流納涼祭	集落住民の交流活動を通して、親睦を図り集落の一体感をつくりだす。 子どもから大人まで一同に会し集落の団結を深める。バーベキューや飲物をふるまう。催物としてカラオケ、花火を行う。 ※朝日中野区住民：60名	51,113	25,000
薦川	視察研修	先進地の丸淵観光わらび園を視察し、薦川地区のわらび、山菜等の栽培、販売を考える。	295,480	25,000

集落名	事業名	事業の目的、内容等	決算額	交付額
		<p>又、研修旅行を通して親睦を図り、集落の一体感をつくりだす。</p> <p>観光わらび園の規模、料金、関連施設、特色ある物産品販売、経営等の視察</p> <p>飯盛山さざえ堂の見学ほか</p> <p>※薦川集落民：35名</p>		
	風祭り	<p>集落住民のふれあい、交流活動を通して親睦を図り集落の一体感をつくりだす。</p> <p>朝早くより集落内の林道、農道、県道（法面）の草刈り。午後、役員と係りの人たちによる買い物、会場設営を行ない、夜には作業の慰労と子ども達との花火大会を行う。</p> <p>※参加人数：60名</p>	39,656	19,000
岩沢	岩沢集落盆踊り	<p>集落住民のふれあい、交流活動を通して親睦を図り、集落の一体感をつくりだした。</p> <p>集落住民の子どもから大人まで参加を呼び掛けた。</p> <p>寄付を仰ぐとともにチラシの配布により住民及び帰省客の参加があり、交流を図ることができた。</p> <p>多数の景品を準備したことにより大勢の参加があった。</p> <p>※参加人数：200名</p>	168,427	25,000
	岩沢集落お楽しみ会	<p>集落住民のふれあい、交流活動を通じて親睦を図り、集落の一体感を作り出す。</p> <p>集落住民の子どもから大人の参加を呼びかけた。</p> <p>カラオケをリースし、住民の参加を募った。</p> <p>踊りなど芸達者な人の余興を披露して貰った。</p> <p>※参加人数：200名</p>	50,868	25,000

平成27年度収支決算書

収入

単位：円

区分	決算額	予算額	比較	説明
1 地域まちづくり交付金	2,263,000	2,263,000	0	・市地域まちづくり交付金
2 繰越金	193,707	193,707	0	・平成26年度からの繰越金
3 雑入	78,367	39,293	39,074	・参加者負担金ほか 78,060 ・貯金利子 116 ・積立利子 191
合計	2,535,074	2,496,000	39,074	

支出

単位：円

区分	事業	決算額	予算額	比較	説明
1	開発交流経費	285,146	320,000	△ 34,854	
	1 食による住民交流事業	230,899	240,000	△ 9,101	
	2 地域のお宝再発見事業	54,247	80,000	△ 25,753	
2	環境安全経費	198,718	260,000	△ 61,282	
	1 環境美化事業	198,718	260,000	△ 61,282	
3	健康福祉経費	179,816	250,000	△ 70,184	
	1 高齢者元気事業	40,000	80,000	△ 40,000	
	2 地域ふれあい事業	139,816	170,000	△ 30,184	
4	地域振興経費	372,253	320,000	52,253	
	1 地域情報紙発行事業	193,320	170,000	23,320	
	2 地域振興事業	178,933	150,000	28,933	
5	組織運営経費	643,265	610,000	33,265	
	1 報償費	196,000	200,000	△ 4,000	
	2 旅費	55,114	150,000	△ 94,886	
	3 需用費	194,383	150,000	44,383	
	4 役務費	0	30,000	△ 30,000	
	5 使用料及び賃借料	2,700	10,000	△ 7,300	
	6 備品購入費	175,068	30,000	145,068	
	7 負担金	20,000	40,000	△ 20,000	
6	集落活動支援経費	294,648	400,000	△ 105,352	
	1 集落活性化支援事業	294,000	400,000	△ 106,000	
	2 役務費	648	0	648	
7	基金積立金	250,191	250,000	191	
	1 お宝冊子編集基金積立金	250,191	250,000	191	
8	予備費	0	86,000	△ 86,000	
	1 予備費	0	86,000	△ 86,000	
合計		2,224,037	2,496,000	△ 271,963	

収入合計 2,535,074 支出合計 2,224,037 次年度繰越金 311,037 円

積立金

名称	平成26年度末 残高	増加	平成27年度末 残高	説明
お宝冊子編集基金	900,182	250,191	1,150,373	たかねまちあるき大作戦で再発見した地域のお宝をまとめ冊子をつくり、高根地域全世帯に配布する。

積立金台帳

積立金の名称	お宝冊子編集基金				
積立の目的	たかねまちあるき大作戦で再発見した地域のお宝をまとめ冊子をつくり、高根地域全世帯に配布する。				
積立開始年月日	平成 25 年 3 月 27 日				
積立終了予定年月日	平成 28 年 9 月 30 日				
保有方法	定期貯金証書（JA にいがた岩船朝日支店）				
異動年月日	異動事由	増加額	減少額	現在高	備考
H25. 3. 27	設置	300,000		300,000	
H26. 3. 28	利子	61		300,061	
H26. 3. 28	積立	300,000		600,061	
H27. 3. 30	利子	121		600,182	
H27. 3. 30	積立	300,000		900,182	
H28. 3. 30	利子	191		900,373	
H28. 3. 30	積立	250,000		1,150,373	
	以下余白				

備品台帳

No.	分類	物品	規格	購入日	価格	購入先	保管場所	備考
1	事務機器	デジタルカメラ	FUJIFILM F800EXR	H25. 3. 5	18,800	(株)ノジマ	朝日支所 地域振興課	
2	机、イス	机①	RET-1850	H28. 3. 25	16,740	合資会社 ほんぼ	朝日支所 地域振興課	
3	机、イス	机②	RET-1850	H28. 3. 25	16,740	合資会社 ほんぼ	朝日支所 地域振興課	
4	机、イス	机③	RET-1850	H28. 3. 25	16,740	合資会社 ほんぼ	朝日支所 地域振興課	
5	机、イス	机④	RET-1850	H28. 3. 25	16,740	合資会社 ほんぼ	朝日支所 地域振興課	
6	机、イス	机⑤	RET-1850	H28. 3. 25	16,740	合資会社 ほんぼ	朝日支所 地域振興課	
7	その他	綿菓子機	CA-7型	H28. 3. 25	88,128	合資会社 ほんぼ	朝日支所 地域振興課	
8	その他	クイックシート [®] 300UV-S(タープテント)	M-3281	H28. 3. 25	24,840	合資会社 ほんぼ	朝日支所 地域振興課	
9		以下余白						
10								

監査報告書

たかねまちづくり協議会規約第18条第2項の規定に基づき、平成27年度たかねまちづくり協議会事業報告書及び決算報告書について監査を実施しましたので報告します。

監査の結果

- (1) 収入支出の証拠書類及び貯金通帳を照合した結果、誤りなく適正に処理していると認めます。
- (2) 事業報告書は、たかねまちづくり協議会の事業運営の状況を正しく示しているものと認めます。

平成28年3月31日

監事

板垣一利 

監事

宇鉄久美子 

第2号議案

役員承認について

たかねまちづくり協議会規約第6条に定める役員を評議委員会において下記のとおり推薦したので、承認を求めます。

平成28年4月24日 提出

たかねまちづくり協議会 会長 和田 壽久

平成28年4月24日 承認

たかねまちづくり協議会 総会議長

新役員氏名	旧役員氏名	摘 要
理事 海 沼 初 夫	理事 佐 藤 健 吉	関口区選出

第3号議案

平成28年度事業計画及び収支予算の承認について

平成28年度の事業計画及び収支予算について、案により承認を求めます。

平成28年4月24日 提出

たかねまちづくり協議会 会長 和田 壽久

平成28年4月24日 承認

たかねまちづくり協議会 総会議長

たかねまちづくり協議会の中見直しについて

平成28年4月24日

たかねまちづくり協議会
会長 和田 寿久

たかねまちづくり協議会がスタートして5年目を迎えました。朝日地区にも地域おこし協力隊が導入されるなど時代が急速に変化しています。そこで、今年度はたかねまちづくり計画の中間の見直しをすべきと考えました。

各部の部長さん始め、各役員の皆さんには、今年度の事業を実施するのに精一杯努力をしていかなければなりません、今まで継続発展させてきた事業や活動を元に、平成33年度までのスケジュールを考え、今年度1年間でどのようにしていくかを問いかけ、見直していただきたいと思います。

軌道修正はいらない、折角盛り上がってきているのでこのまま継続で良い、この事業は一通り達成できたので新たな目標で来年度スタートさせたいなど様々な意見があると思いますので、今年度末には皆様の意見を集約させて、来年度に引き継ぎたいと考えています。

たかねまちづくり協議会の原点は、もとより高根地域の課題解決であり、住民一丸となった地域の活性化をどのように進めていくかです。そのためには、住民一人一人に語り掛け、隣同士、隣組同士、集落同士助け合って、みんなが団結して盛り上げていかなければなりません。

残念ながら、私の反省も含め、役員や少数の関わっている人たちだけのたかねまちづくり協議会になっているような気がしてなりません。

今後は、時間や労力をあまりかけず、住民が一斉に行える行事（「クリーン作戦」、あさひみどり小学校の作品展での「ふれあい広場」など）で住民の皆さんが楽しく触れ合える事業や活動を増やしていき、仲良く生き生きとした地域の魅力が、少子高齢化や独身者増加、空き家増加、後継者不足、猿害、過疎化などの諸課題を解決する糸口になるのではないかと考えます。

これまでの各部の見直しや新たな計画、委員会の立ち上げなどを具体化したり、計画を立てたり、仕掛けたりするためにワークショップや意見交換を行い、これまでの事業とは違う意見も取り入れたり、やる気のある人を発掘したり、アイデアを集めたいと考えています。

評議員、役員、代議員の皆様の更なるご協力、ご指導、ご意見をお願いします。

平成28年度事業計画書（案）

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取組内容
開発交流部	(1)食による住民交流事業			
	①郷土料理を味わう会	H28. 11. 20（日）	高根地域住民 80名程度 （協力員含む）	・身近な郷土料理や地域食材を使った料理を利用して地域住民が交流する。
開発交流部	(2)地域のお宝再発見事業			
	①冊子とマップの作成等	H28. 4月 ～H28. 12月	編集委員ほか有志	・各集落のまちあるきが終了したので高根地域の名所や集落に伝わる伝統文化などをまとめる。
環境安全部	(1)環境美化事業			
	①たかね花いっぱい運動	H28. 4下旬 ～H28. 10初旬	協議会役員ほか有志	・地域内の公共施設に花の苗を植える。
環境安全部	②クリーン作戦	H28. 4. 24（日） 7：00～	高根地域全集落	・集落ごとに計画を立て一斉にごみ拾いなどをする。
	(1)高齢者元気事業			
健康福祉部	①地域の茶の間支援	H28. 4月～H29. 3月	高根地域各集落地域の茶の間	・講師謝礼、消耗品、食糧費について1万円を限度として助成する。
	(2)地域ふれあい事業			
健康福祉部	①笑顔であいさつ運動	H28. 4. 7～4. 15 H28. 8. 29～9. 2 H28. 7月～H28. 8月 H28. 10. 15（土）	朝日みどり小学校児童、教職員 高根地域全集落 朝日みどり小作品展来場者	・児童の安全を見守り、あいさつを交わす。 ・夏休み集落こども会ラジオ体操に参加する。 ・あいさつ運動推進活動を行う。
	(1)地域振興事業			
地域振興部	①地域情報紙の発行	H28. 4月～H29. 3月	高根地域全世帯配布	・まちづくり協議会の取り組み状況や地域話題を紹介するまちづくり通信を年4回発行する。
	②朝日みどり小学校作品展交流広場	H28. 10. 15（土）	児童、教職員、保護者、地域住民	・朝日みどり小学校との連携事業。 ・餅つきや郷土料理づくりを通じて子どもたちにふるさとのおいしい味を伝える。
	③高根フロンティアクラブ夏祭り参加協力	H29. 8月第1日曜日	高根地域住民	・イベントへの協力、まちづくりのPR
協議会	(1)研修事業			
	①先進地視察	未定	未定	・先進地視察を行い、まちづくりを担う人材を育成する。
	(2)集落支援事業			
	①集落活性化支援事業助成金交付	H28. 5月 ～H29. 3月	高根地域全集落	・1集落2事業以内で、事業費の1/2以内50,000円を上限とする。
	(3)参画事業			
協議会	①あさひまつりへの参画	H28. 10. 23(日)	朝日地区住民	朝日地区5協議会が協力して参画し、地域活性化に寄与する。
	②県ふるさとづくり大会への参画	H28. 11. 13(日)	協議会役員等	市内17協議会協力して参画し、住民自治活動の普及・活性化に寄与する。

平成28年度 収支予算書（案）

収 入

（単位：円）

区 分	本年度	前年度	比 較	説 明
1 地域まちづくり交付金	2,243,000	2,263,000	△ 20,000	市地域まちづくり交付金
2 繰越金	311,037	193,707	117,330	平成27年度からの繰越金
3 繰入金	1,150,373	0	1,150,373	お宝再冊子発行基金繰入
4 雑入	25,963	39,293	△ 13,330	参加者負担金ほか
合 計	3,730,373	2,496,000	1,234,373	

支 出

（単位：円）

区分	事 業	本年度	前年度	比 較	説 明
1	開発交流経費（開発交流部）	1,480,373	320,000	1,160,373	
	1 食による住民交流事業	260,000	240,000	20,000	郷土料理を味わう会
	2 地域のお宝再発見事業	1,220,373	80,000	1,140,373	冊子の作成及び活動費
2	環境安全経費（環境安全部）	300,000	260,000	40,000	
	1 環境美化事業	300,000	260,000	40,000	たかねクリーン作戦 ほか
3	健康福祉経費（健康福祉部）	250,000	250,000	0	
	1 高齢者元気事業	80,000	80,000	0	地域の茶の間支援
	2 地域ふれあい事業	170,000	170,000	0	笑顔であいさつ運動
4	地域振興経費（地域振興部）	480,000	320,000	160,000	
	1 地域情報紙発行事業	230,000	170,000	60,000	まちづくり通信発行（年4回）
	2 地域振興事業	250,000	150,000	100,000	まちづくり交流広場ほか
5	組織運営経費	730,000	610,000	120,000	
	1 報償費	200,000	200,000	0	役員活動費
	2 旅費	150,000	150,000	0	先進地研修視察
	3 需用費	150,000	150,000	0	事務用消耗品 ほか
	4 役務費	20,000	30,000	△ 10,000	切手ほか
	5 使用料及び賃借料	10,000	10,000	0	会場等借り上げ料ほか
	6 備品購入費	100,000	30,000	70,000	備品購入
	7 負担金	100,000	40,000	60,000	会議等負担金、あさひまつり負担金
6	集落活動支援経費	410,000	400,000	10,000	
	1 集落活性化支援事業	400,000	400,000	0	集落行事、文化保存等への支援
	2 役務費	10,000	0		
7	基金積立金	0	250,000	△ 250,000	
	1 お宝冊子編集基金積立金	0	250,000	△ 250,000	
8	予備費	80,000	86,000	△ 6,000	
	1 予備費	80,000	86,000	△ 6,000	予備費
合 計		3,730,373	2,496,000	1,234,373	

収支差引き残金なし 0円
 予算の補正、流用については会長に一任する。

《 参 考 资 料 》

たかねまちづくり計画



平成24年3月
たかねまちづくり協議会

たかねまちづくり計画

1 はじめに

平成 20 年 4 月に、村上市、荒川町、神林村、朝日村、山北町の 5 つの市町村が合併し、新村上市が誕生しました。

村上市では平成 21 年度に第 1 次村上市総合計画が策定され、市の将来像を「元気“eまち”村上市」と定め、将来像を実現するための重点戦略を「定住の里づくり」と位置付けました。定住の里づくりは、若者から高齢者まで安心して暮らすことのできる“元気で魅力ある地域づくり”を目指すものです。



これまで村上市の各地域では、自治会（集落）、公民館、老人会、婦人会、PTA、防災組織、福祉ボランティア、趣味のサークルなどがさまざまな活動をしてきました。しかし、人口減少や過疎化、少子高齢化が進むなかで、地域活動や組織そのものが継続困難な状況になりつつあります。また、県下一
広大な面積を有する村上市には、多種多様で優れた財産や特色ある風土が存在していますが、行政の一律・画一的なやり方では、地域の特性を十分に活かしきれなくなる可能性があります。



こうした課題を解決するため、地域に暮らす人たちが一体となり、意見を出し合い、ともに協力して活動し、地域の活性化・元気づくりを進める組織として、旧 5 市町村の実情に合わせたまちづくり組織が設立されることになりました。

朝日地区においては、昭和の大合併前の旧村単位である 5 つの地域で、まちづくり協議会を組織することになり、平成 23 年 5 月にそれぞれの地域で区長会による「まちづくり協議会設立に向けた発起人会」を立ち上げました。

その後、当高根地域は、平成 23 年 10 月 6 日、「高根地域まちづくり協議会設立準備会」を発足させ準備を進めてまいりました。6 か月という短い期間ではありましたが、延べ 9 回の会議（内 5 回はワークショップ）を経て、この度、いよいよ、「たかねまちづくり協議会」を設立する運びとなりました。

たかねまちづくり協議会では、地域の個性や魅力を活かし、子供から高齢者までの全ての方が、安心して暮らせる、「ここに住みたい」「ここに住んで良かった」と実感できるまちづくりを進めていきます。そのために、地域住民の皆さんと将来目標を共有し、私たちが向かうべき方向を示すものとして「たかねまちづくり計画」を策定します。

2 地域の現状、課題

◆住民交流

•それぞれの集落においては昔からの祭りや行事が大切に守られ受け継がれてきました。しかし、若い世代の価値観や生活様式の多様化、少子高齢化の進展により、歴史とともに築き上げてきた伝統文化を保存し継承することが難しくなりつつあります。



•ここで暮らす人々は思いやりややさしさに溢れ、大人から子供まで気持ちよくあいさつを交わしています。また、高齢化の波にも負けずお年寄りは生きがいを持ち元気に暮らしています。しかし、高齢化や定住人口の減少から、集落の共同作業などに支障が出始めているところもあります。

◆自然環境

•美しい自然に囲まれ、川や山の恩恵を受けながら生活を営んできました。反面、冬期間の降雪量が多く、特に高齢者にとっては厳しい環境になります。また、道路脇や空き地等にゴミや空き缶が捨てられ景観が損なわれてきています。

◆農業環境

•豊かな自然の中で育まれた美味しいお米や新鮮な野菜があり、家庭の食卓へとつながっています。一方で、鳥獣被害が多発し耕作できない畑が増えています。また、農業経営の不振から後継者が減少し、今後は農業者の高齢化により耕作放棄地の増加も予想されます。

◆生活環境

•朝日地区のほぼ中心部に位置し公共施設が身近にあり利用しやすい立地条件にあります。反面、医療機関や商店が少なく、これから、高齢化が進み、自動車を運転できなくなる人が増えると予想され、高齢者の足の確保が心配されます。



3 地域まちづくりの理念、将来像（目標年度：平成33年度）

「互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り、暮らしやすい地域環境をつくる。」を理念にかかげ、次の5つの将来像を達成するためにまちづくりを進めます。

- 一、美しい山村の景観を守る取り組みが行われ、それに伴って人々が集まっている。
- 一、伝統文化がしっかりと保存・継承・PRされる地域になっている。
- 一、人と地域とのつながりを大切にし、健康でいつまでも安心して暮らせる地域になっている。
- 一、地域内外の交流事業がたくさん行われ、若者の定住促進も進んでいる。
- 一、地域内の仕事が増え、雇用の場が増えている。

4 具体的な取組みの方向性、実施事業等（計画年度：平成 24 年度～平成 33 年度）

基本方針	取組みの方向性や実施する事業
地域資源調査を行い、その結果を情報発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の宝物を調査研究してまとめ、それを情報発信する。 ・地域の伝統文化を学び、伝承するための学習機会をつくる。
地域の人々が相互の交流と理解を深めるための場や歌をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体が交流できる新たなイベントや場を創設する。 ・地域の元気ソングを作る。 ・既存の事業を利用して地域交流を図る。 ・郷土料理を活かした交流の場をつくる。
美化活動を推進し、美しい自然や景観を守る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「たかね美化の日」を設けゴミ拾いや草刈りをする。 ・たかね花いっぱい運動を行う。 ・環境パトロールを行う。
地域防災の仕組みを具体化させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マップをつくり、定期的な避難訓練を行う。 ・防犯パトロールを実施する。
支え合いを大切にして、みんなが元気で安心して暮らせる仕組みをつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のための助け合い活動を具体化する。 ・地域の茶の間の活用拡大を図る。 ・健康維持のための体力づくり運動を展開する。 ・子供が安心して遊べる場所をつくる。 ・地域をあげてあいさつ運動を実施する。 ・通学ボランティアなどにより子供の安全を見守る。
農業振興を図り、若者の定住に繋がる取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が農業体験を行う機会を増やす。 ・若者が出会うための縁結びイベントを行う。 ・直売所や観光農園を開設し、特産品が並ぶイベントを開催する。 ・鳥獣被害対策として定期的にパトロールを行う。

5 事業計画年度（実施年度：平成 24 年度～平成 33 年度）

区分	基本方針	事業項目	実施年度											備考
			24	25	26	27	28	29	30	31	32	33		
開発交流	地域資源調査を行い、その結果を情報発信する。	・地域の宝物を調査研究してまとめ、それを情報発信する。												重点施策
		・地域の伝統文化を学び、伝承するための学習機会をつくる。												
	地域の人々が相互の交流と理解を深めるための場や歌をつくる。	・地域全体が交流できる新たなイベントや場を創設する。												
		・地域の元気ソングを作る。												
		・既存の事業を利用して地域交流を図る。												
		・郷土料理を活かした交流の場をつくる。												重点施策
環境安全	美化活動を推進し、美しい自然や景観を守る。	・「たかね美化の日」を設けゴミ拾いや草刈りをする。												重点施策
		・たかね花いっぱい運動を行う。												重点施策
	地域防災の仕組みを具体化させる。	・環境パトロールを行う。												
		・防災マップをつくり、定期的な避難訓練を行う。												
健康福祉	支え合いを大切にして、みんなが元気で安心して暮らせる仕組みをつくる。	・防犯パトロールを実施する。												
		・高齢者のための助け合い活動を具体化する。												
		・地域の茶の間の活用拡大を図る。												重点施策
		・健康維持のための体力づくり運動を展開する。												
		・子供が安心して遊べる場所をつくる。												
		・地域をあげてあいさつ運動を実施する。												重点施策
地域振興	農業振興を図り、若者の定住に繋がる取り組みを行う。	・通学ボランティアなどにより子供の安全を見守る。												重点施策
		・若者が農業体験を行う機会を増やす。												
		・若者が出会うための縁結びイベントを行う。												
		・直売所や観光農園を開設し、特産品が並ぶイベントを開催する。												重点施策
集落支援	・地域内の集落事業に助成金を交付し、集落の活性化を図る。	・鳥獣被害対策として定期的にパトロールを行う。												重点施策
		・集落活性化支援事業												

(目的)

第1条 本会は、地域の個性や課題に応じた活性化対策を高根地域に暮らす住民がお互い知恵を出し、互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り、暮らしやすい地域環境をつくることを目的とする。

(名称)

第2条 本会は、たかねまちづくり協議会と称する。

(事務所)

第3条 本会の主たる事務所は、村上市岩沢5611番地「村上市朝日支所」内に置く。

(事業)

第4条 本会は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流に関すること。
- (2) 健康及び福祉の増進に関すること。
- (3) 安全及び安心に関すること。
- (4) 環境の保全及び改善に関すること。
- (5) 地域資源の有効活用に関すること。
- (6) 地域の産業振興に関すること。
- (7) コミュニティビジネス等地域経営に関すること。
- (8) その他、まちづくりに関し、特に必要なこと。

(構成員)

第5条 本会の構成員は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 高根地域に居住する住民
- (2) 高根地域で事業を実施する個人もしくは法人
- (3) 高根地域で活動する各種団体

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|----------|-------|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 2名 |
| (3) 事務局長 | 1名 |
| (4) 会計 | 1名 |
| (5) 理事 | 30名以内 |
| (6) 監事 | 2名 |

2 役員は、構成員の中から評議委員会が推薦し、総会の承認を得るものとする。

(役員の仕事)

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 3 事務局長は、本会の事務及び事務局を総括する。
- 4 会計は、本会の会計業務を総括する。

- 5 理事は、本会の円滑な運営に努めるとともに、いずれかの専門部に属し活動する。
- 6 監事は、本会の事業及び会計の執行状況を監査し、総会に報告する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 補欠により選出された役員任期は、前任者の残任期間とする。

(代議員)

第9条 構成員に代わって総会に出席する代議員を置く。

- 2 代議員は、「別表 - 1」により構成員の中から各集落の区長が選出する。
- 3 代議員は総会において、役員会が提案する議題を審議し、議決する。
- 4 代議員任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 5 補欠により構成員から選出した代議員任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 役員は代議員になることができない。

(会議)

第10条 本会に次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 役員会
- (3) 評議委員会
- (4) 専門部会

(総会)

第11条 総会は、代議員をもって構成する本会の最高議決機関であり、本規約に定める事項のほか、本会の目的を達成するために必要な事項を審議決定する。

- 2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長が招集する。
- 3 通常総会は、毎年度1回開催し、臨時総会は、会長が必要と認めたとき、又は、代議員の2分の1以上の請求があった場合に開催するものとする。
- 4 総会は、委任状を含めた代議員の2分の1以上の出席により成立するものとする。なお、委任状により議決権を委任した代議員において、受任者が特定されないものは、議長に委任したものとみなす。
- 5 総会の議長は、代議員の互選によるものとする。
- 6 総会の議事は、出席した代議員の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 総会は、この規約に定める事項のほか、次の各号に掲げる事項を審議する。
 - (1) たかねまちづくり計画の策定及び変更に関すること。
 - (2) 規約の制定及び改正に関すること。
 - (3) 役員承認に関すること。
 - (4) 年度事業計画、事業報告、予算及び決算に関すること。
 - (5) その他、重要事項に関すること。

(総会議事録)

第12条 総会議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 代議員の現在数及び出席者数（表決委任者を含む）
- (3) 開催目的、審議事項及び議決事項

(4) 議事の経過の概要及びその結果

(5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録は、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名押印し、事務所に備え付けておかなければならない。

(役員会)

第13条 役員会は、総会に付議する事項及び本会の運営に関する事項を審議、決定する。

2 役員会は、会長、副会長、事務局長、会計及び理事をもって構成し、会長が必要に応じ招集し、議長となる。

3 役員会は、構成する役員のうち2分の1以上の出席により成立するものとする。

4 役員会は、本会の運営で緊急を要する重要事項に限り、総会の議決を得ず、執行することができる。

ただし、その経過は、総会に報告するものとする。

(評議委員会)

第14条 評議委員会は、各集落区長で構成し、本会役員推薦及び本会の運営に係る助言を行う。

2 評議委員会は、会長又は評議委員の求めに応じ、開催することができる。

(専門部)

第15条 専門部は、総会で決定された方針に基づき事業を実施するものとし、次の専門部を設置する。

(1) 開発交流部

(2) 環境安全部

(3) 健康福祉部

(4) 地域振興部

2 専門部は、本会の構成員で構成する。

3 専門部には、部長及び副部長を置く。

4 部長は、専門部を代表し会務を総括する。

5 副部長は、部長を補佐し、部長が事故あるとき又は部長が欠けたときは、その職務を代行する。

6 専門部会は、必要に応じて部長が招集する。

(事務局)

第16条 本会の円滑な運営及び事業実施に資するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局長及び事務局員を置く。

3 事務局長は、会務及び会計を掌握する。

4 事務局員は、事務局長を補佐し、本会の事務及び会計事務を処理する。

(会計)

第17条 本会の運営等に係る経費は、地域まちづくり交付金及びその他収入をもって充てる。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

3 年度開始後に予算が総会において議決されていない場合においては、会長は、総会において予算が議決される日までの間は、前年度の予算を基準にして収入支出をすることができる。

(監査)

第18条 会長は、事業年度終了後、事業報告書、収支決算書及び積立金台帳を作成して監事に提出し、その監査を受けなければならない。

2 監事は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して会長に報告するとともに、会長はその監査報告書を総会に提出しなければならない。

(規約の変更)

第19条 この規約は、総会において総会出席者の4分の3以上の議決を得なければ変更することはできない。

(書類及び帳簿の備付け)

第20条 本会の主たる事務所には、本会の事業実施に係る書類、収入及び支出に関する証拠書類並びに帳簿等活動に関する全ての書類を備え付け、公開するものとする。

(個人情報保護の取扱い)

第21条 本会が各種取組みを推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、適正に運用するものとする。

(その他)

第22条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が役員会に諮り、別に定める。

附 則

1 この規約は、平成24年3月25日から施行する。

2 本会設立時の役員任期は、第8条の規定に関わらず、本会設立の日から始まり、平成25年度の通常総会で新役員が承認されるまでの期間とする。

一部改正 平成25年4月21日

別表 - 1

代議員の選出について

1 定員

(1) 各集落割り

集落	代議員数
高根	7人
北大平	3人
関口	6人
黒田	5人
中原	6人
朝日中野	3人
薦川	3人
岩沢	7人
総計	40人

2 選出方法

(1) 各集落からの推薦による。

たかねまちづくり協議会関係者名簿

	氏 名	役職	住 所	備考	
役 員	1	和 田 壽 久	会長	村上市黒田	
	2	海 沼 順 一	副会長	村上市関口	
	3	斎 藤 元	副会長	村上市岩沢	
	4	遠 山 悦 男	開発交流部長	村上市高根	
	5	遠 山 充	会計	村上市高根	
	6	鈴 木 玲 子		村上市高根	
	7	鈴 木 亜矢子		村上市高根	
	8	相 馬 聡一郎		村上市高根	
	9	鈴 木 洋 一		村上市北大平	
	10	宇 鉄 康 裕		村上市北大平	
	11	小 川 寿 幸		村上市関口	
	12	横 山 亨		村上市関口	
	13	宍 戸 ヨキノ		村上市関口	
	14	海 沼 初 夫		村上市関口	
	15	板 垣 忠 司		村上市黒田	
	16	大 田 政 和		村上市黒田	
	17	岩 沢 邦 夫		村上市中原	
	18	鈴 木 和 美		村上市中原	
	19	岩 沢 和 英	事務局長	村上市中原	
	20	鈴 木 利 文		村上市中原	
	21	鈴 木 真 実		村上市中原	
	22	小 柳 清 一		村上市朝日中野	
	23	高 野 克 徳		村上市朝日中野	
	24	井 上 恵美子		村上市朝日中野	
	25	小 田 弘		村上市薦川	
	26	小 田 元一郎	健康福祉部長	村上市薦川	
	27	板 垣 美 春		村上市薦川	
	28	斎 藤 厚 子		村上市岩沢	
	29	飯 沼 巳智子		村上市岩沢	
	30	飯 沼 聡	地域振興部長	村上市岩沢	
	31	高 橋 威		村上市岩沢	
	32	本 間 健 二	環境安全部長	村上市岩沢	
	33	板 垣 一 利	監事	村上市高根	
	34	宇 鉄 久美子	監事	村上市北大平	

		氏 名	役職	住 所	備考
評 議 委 員	35	相 馬 忠 男	高根区長	村上市高根	
	36	宇 鉄 憲 一	北大平区長	村上市北大平	
	37	佐 藤 健 吉	関口区長	村上市関口	
	38	板 垣 壽 弘	黒田区長	村上市黒田	
	39	鈴 木 美 彦	中原区長	村上市中原	
	40	今 井 茂	朝日中野区長	村上市朝日中野	
	41	小 田 國 雄	薦川区長	村上市薦川	
	42	飯 沼 和 英	岩沢区長	村上市岩沢	
代 議 員	43	遠 山 政 好		村上市高根	
	44	遠 山 眞佐美		村上市高根	
	45	鈴 木 友 吉		村上市高根	
	46	鈴 木 正 二		村上市高根	
	47	板 垣 圭		村上市高根	
	48	遠 山 一 夫		村上市高根	
	49	遠 山 紀 子		村上市高根	
	50	宇 鉄 清		村上市北大平	
	51	宇 鉄 大 博		村上市北大平	
	52	宇 鉄 滋 一		村上市北大平	
	53	園 部 好 弘		村上市関口	
	54	海 沼 和 彦		村上市関口	
	55	佐 藤 多 悦		村上市関口	
	56	佐 藤 了		村上市関口	
	57	園 部 堅 一		村上市関口	
	58	小 田 哲 司		村上市関口	
	59	鈴 木 重 彦		村上市黒田	
	60	難 波 義 之		村上市黒田	
	61	加 藤 保 治		村上市黒田	
	62	大 田 保		村上市黒田	
63	小 池 彰		村上市黒田		
64	鈴 木 昭 夫		村上市中原		
65	鈴 木 勇		村上市中原		
66	岩 沢 弘		村上市中原		
67	岩 澤 廣 榮		村上市中原		
68	鈴 木 浩 美		村上市中原		
69	鈴 木 雅世志		村上市中原		
70	井 上 伸 一		村上市朝日中野		

		氏 名	役職	住 所	備考
代 議 員	71	相 馬 一 夫		村上市朝日中野	
	72	中 村 亘		村上市朝日中野	
	73	小 田 一 男		村上市薦川	
	74	小 田 進		村上市薦川	
	75	小 田 静 一		村上市薦川	
	76	飯 沼 重 勝		村上市岩沢	
	77	大 場 良 一		村上市岩沢	
	78	齋 藤 孝		村上市岩沢	
	79	本 間 登		村上市岩沢	
	80	本 間 孝 夫		村上市岩沢	
	81	飯 沼 勇		村上市岩沢	
	82	板 垣 洋		村上市岩沢	